



「感じ」「動き」「かわる」…新たな未来にむかって！



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和8年1月8日 文責：校長 森川 稔



明けましておめでとうございます

新年明けましておめでとうございます。令和8年、西暦2026年の幕が開きました。保護者並びに地域の皆様におかれましても、それぞれに思いを新たに、新年を迎えたことと存じます。昨年は、さまざまな場面で本校の教育活動に対し、温かいご理解とお力添えを賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

本年は午年、そして十干十二支では「丙午（ひのえうま）」の年にあたります。午は力強く前へ進む姿から、成長や挑戦の象徴とされてきました。また「丙」は明るい太陽の火を表し、物事が動き出し、形となっていく年とも言われます。子どもたちが自分のよさに気付きながら、一歩一歩前向きに歩みを進めていく本校の教育の姿と、どこか重なるものを感じています。



さて、いよいよ本日から3学期がスタートします。70名の子どもたちの一人一人の健やかな成長と幸せを願い、職員19名が一丸となって、教育活動に取り組んでまいります。本年も変わらぬご支援とご協力を、どうぞよろしくお願ひいたします。

3学期は、登校日だけを数えると50日あまりという短い期間です。この間に、6年生は小学校生活の集大成となる卒業式を迎え、他の学年もそれぞれ修了式に向けて、一年間のまとめの時期を過ごします。短いからこそ、一日一日の重みを大切にしながら、子どもたちがこれまで積み重ねてきた学びや成長を、確かなものとしていくことが重要だと考えています。

私たち教職員は、これまで以上に一人一人の子どもに寄り添い、思いや成長の過程をていねいに受け止めながら関わってまいります。成功体験だけでなく、うまくいかなかった経験も含めて、自分なりに努力した歩みを振り返り、次へとつなげていく力を育てたいと願っています。

来る3月のゴールの日には、子どもたち一人一人の胸に、この一年の確かな歩みを土台とした成就感と、新しい学年へ向かう期待感が芽生えていることを心から願っています。午年・丙午の年が、本校の子どもたちにとって、明るく力強い一步を踏み出す一年となるよう、今年も全力で教育活動に取り組んでまいります。



気持ちを新たに3学期も…

1学期末同様、昨年末の2学期終了後にも本校の先生方全員で教育活動の振り返りを行いました。たくさんの成果とともに今後の課題も出されました。その中から特に、「家庭との連携、連絡を密にする」ということについて、3学期以降も重点的に意識してまいります。



お子さんのことについて、保護者の方に連絡をした際や学級懇談会の折に、「子どもが家で学校のことを話さないので知らなかった」「もっと早く連絡がほしかった」等のご意見をいただくことがありました。

学校でも、担任(担当)の指導で改善を期待できるもの、子どもたち同士の話合いで解決できるものなどについて

は、連絡帳や電話等で連絡をさせていただいていましたが、今後も引き続き、小さな事でも連絡をさせていただきます。お子さんの健やかな成長のためには、学校と家庭、地域の密接な連携が不可欠です。

新年早々のお願いで恐縮ですが、3学期の始まりに際し、以下の点について再度ご協力をお願いいたします。

- 学校でのお子さんの気になる面、疾病、けが、友だちとのトラブル等については電話や連絡帳等でその日のうちに連絡させていただきます。特に「首から上（口や目、頭のけが）」については軽微なものでも連絡いたしますのでご理解をお願いします。
- 状況によってはご家庭に訪問させていただいたらしく、ご来校をお願いしたりすることもあります。
- 連絡帳での担任の記述については、目を通してくださいたら必ずサイン(押印)等、保護者の方の確認をお願いします。
- 学校からの配付物やメール等には、ご多用とは存じますが必ず目を通していただきますようお願いします。
- 学校のことやお子さんことでご質問やご意見があられたらご遠慮なくご連絡下さい。

以上、よろしくお願ひします。あらためて、3学期もよろしくお願ひします！

*明日から平常日課となり、給食も始まります。学年に関係なく、お子さんの学習用具の確認（筆箱の中身、下敷きや教科書、ノート類、シューズ等）をお願いします。また冬休み中にお子さんが取り組んだ学習についてもお忘れなく持たせて下さい。

田平東小HPはこちらから→

